

科目名		単位数	課程・学科・学年		使用教科書名(出版社)			
古典探究		3	全日制・普通科・2年次		高等学校古典探究(数研出版)			
科目の目標		<p>(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>						
時期 月週	単元名	領域	指導 時数	単元で育成する資質・能力 <単元の評価規準>	評価方法	主な学習活動	主な言語活動	教材及び教科 等横断的な視 点等
4月	説話/十訓抄	読むこと	5	知識・技能 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。【2イ】	記述の確認・点検(ノート・小テスト)	・登場人物の言動の意図をそれぞれまとめる。 ・どのような教訓を示すためと考えられるか話し合う。	本文に示された教訓について話し合う。	
				思考・判断・表現 「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。【A(1)ウ】	記述の点検(ノート、プリント)			
				主体的に学習に取り組む態度 積極的に説話が示す教訓性について考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	記述の確認(振りかえり、まとめテスト) 行動の分析			
5月 1週～ 2週	故事	読むこと	5	知識・技能 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。【2イ】	記述の確認・点検(ノート・小テスト)	・本文を読んで、登場人物の人物像を読み取る。 ・登場人物の行動理由を考える。	・本文の内容を踏まえ、自分が考えたことをまとめ、話し合う。	
				思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。【A(1)イ】	記述の点検(ノート、プリント)			
				主体的に学習に取り組む態度 故事について進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	記述の確認(振りかえり、まとめテスト) 行動の分析			
5月 3週～ 6月 1週	歌物語	読むこと	9	知識・技能 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。【2イ】	記述の確認・点検(ノート・小テスト)	・物語中の歌について、誰がどこで詠んだ歌であるかを確認し、主題を考える。 ・和歌がどのようにやりとりされているのか、それぞれの関係を考える。	登場人物の交流関係について感想を話し合う。	
				思考・判断・表現 「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。【A(1)ウ】	記述の点検(ノート、プリント)			
				主体的に学習に取り組む態度 編者が話の展開に込めた工夫について進んで考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	記述の確認(振りかえり、まとめテスト) 行動の分析			
6月 2週～ 6月 4週	文章/桃花源記	読むこと	9	知識・技能 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。【2イ】	記述の確認・点検(ノート・小テスト)	・段落ごとにあらすじをまとめる。	・自分なりにまとめた本文の内容を説明し合う。	「地歴・公民」との連携
				思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。【A(1)イ】	記述の点検(ノート、プリント)			
				主体的に学習に取り組む態度	記述の確認(振りかえり、まとめテスト) 行動の分析			
7月 1週～ 3週	軍記物語/平家物語	読むこと	9	知識・技能 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。【2イ】	記述の確認・点検(ノート・小テスト)	・作品の特徴を把握し、『平家物語』が書かれる意図を理解する。 ・登場人物の言動について、当時の常識、身分秩序について踏まえ、考える。	・登場人物の行動の理由を考えて話し合う。	「地歴・公民」との連携
				思考・判断・表現 「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。【A(1)オ】	記述の点検(ノート、プリント)			
				主体的に学習に取り組む態度 登場人物の交流関係について自ら進んで評価し、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	記述の確認(振りかえり、まとめテスト) 行動の分析			
9月 1週～ 2週	漢詩	読むこと	5	知識・技能 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。【2イ】	記述の確認・点検(ノート・小テスト)	・それぞれの詩について、一句の字数、一首の句数、押韻を確認する。 ・それぞれの詩について対句表現を抜き出し、表現効果を考察する。 ・「春」をテーマとした七言絶句を作る。	詩に用いられた対句などの修辞効果について話し合う。 漢詩の習作に取り組む。	
				思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。【A(1)イ】	記述の点検(ノート、プリント)			
				主体的に学習に取り組む態度 漢詩の詩型・押韻・対句について進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	記述の確認(振りかえり、まとめテスト)			
9月 3週～ 10月 1週	歴史物語/大鏡	読むこと	9	知識・技能 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。【2イ】	記述の確認・点検(ノート・小テスト)	・作品の特徴を把握し、『大鏡』が書かれる意図を理解する。 ・登場人物の言動の意図を理解し、まとめる。	・登場人物の関係について確認し合う。	「地歴・公民」との連携
				思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。【A(1)ア】	記述の点検(ノート、プリント)			
				主体的に学習に取り組む態度				

			主体的に学習に取り組む態度 積極的に登場人物の様子や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	記述の確認（振りかえり、まとめテスト） 行動の分析		
10月 2週～ 3週	随筆(-)/枕草子	読むこと	知識・技能 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。【2イ】 思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。【A(1)イ】 主体的に学習に取り組む態度 積極的に登場人物の様子や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	記述の確認・点検（ノート・小テスト） 記述の点検（ノート、プリント）	・「随筆」というジャンルを意識する。 ・章段の性格を押さえる。 ・作者の感性や価値観を理解する。	・作者の感性や価値観について自分の考えをまとめ、説明する。
10月 4週～ 5週	日記文学(-)/更級日記	読むこと	知識・技能 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。【2イ】 思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。【A(1)イ】 主体的に学習に取り組む態度 積極的に作者の心情をとらえ、学習の見通しをもって自分の考えを説明しようとしている。	記述の確認・点検（ノート・小テスト） 記述の点検（ノート、プリント） 記述の確認（振りかえり、まとめテスト） 行動の分析	・作者の気持ちが表示されている表現を順に抜き出すし、説明する。	作者の心情を説明する。
11月 1週～ 3週	史伝/鴻門之会	読むこと	知識・技能 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。【2イ】 思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。【A(1)イ】 主体的に学習に取り組む態度 本文から読みとった人物像を踏まえて、作中の行動の経緯・理由を粘り強く考察し、主体性をもって話し合いに参加しようとしている。	記述の確認・点検（ノート・小テスト） 記述の点検（ノート、プリント） 記述の確認（振りかえり、まとめテスト） 行動の分析	・本文を読んで、登場人物の人物像を読み取る。 ・登場人物の行動理由を考える。	登場人物の行動の理由を考えて話し合う。
11月 4週～ 12月 1週	史伝/四面楚歌	読むこと	知識・技能 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。【2イ】 思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。【A(1)イ】 主体的に学習に取り組む態度 内容について進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	記述の確認・点検（ノート・小テスト） 記述の点検（ノート、プリント） 記述の確認（振りかえり、まとめテスト） 行動の分析	・「四面楚歌」という成語が現在どのような意味で使われているか調べる。 ・項羽は敗戦の原因をどのように考えているか、詩の一句目と二句目の表現を踏まえて考え、話し合う。	項羽が敗戦の原因をどのように考えているか、詩の一句目と二句目の表現を踏まえて考え、話し合う。
12月 2週～ 4週	物語/源氏物語	読むこと	知識・技能 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。【2イ】 思考・判断・表現 「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。【A(1)オ】 主体的に学習に取り組む態度 登場人物の心情とそこから浮かび上がる人物像について粘り強く考察し、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	記述の確認・点検（ノート・小テスト） 記述の点検（ノート、プリント） 記述の確認（振りかえり、まとめテスト） 行動の分析	・『源氏物語』の文学史上の価値を既習作品と比較して考える。 ・登場人物の言動について、当時の常識、身分秩序について踏まえ、考える。 ・登場人物の人物像について考える。	登場人物の心情と人物像について話し合う。
1月 2週～ 3週	思想/荀子	読むこと	知識・技能 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。【2イ】 思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。【A(1)イ】 主体的に学習に取り組む態度 本文で書かれている主張の特徴について進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	記述の確認・点検（ノート・小テスト） 記述の点検（ノート、プリント） 記述の確認（振りかえり、まとめテスト） 行動の分析	・本文における荀子の主張をまとめる。 ・性悪説について自分の考えをまとめる。	・性善説と性悪説を比較し、話し合う。
1月 4週～ 2月 1週	思想/荘子	読むこと	知識・技能 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。【2イ】 思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。【A(1)イ】	記述の確認・点検（ノート・小テスト） 記述の点検（ノート、プリント）	・本文における荘子の主張をまとめる。 ・荘子の主張を踏まえ、自分の考えをまとめよう。	儒家と道家の思想において、それぞれ人間が生きていくうえでどのようなことに重きを置いているかを考察して話し合う。

				主体的に学習に取り組む態度 本文 で書かれている主張の特徴について進んで考察し、 学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	記述の確認（振 りかえり、まと めテスト） 行動の分析		
2月 2週～ 3月	思想/探究の扉 未 来に備える遺伝子	読む こと	5	<p>知識・技能 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきま りについて理解を深めている。【[2]イ】</p> <p>思考・判断・表現 「読むこと」において、古典の作品や文章につい て、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広 げたり深めたりしている。【A[1]オ】</p> <p>主体的に学習に取り組む態度 諸子百家の文章から現代に通じる考え方を粘り強く 見だし、積極的に文章に表そうとしている。</p>	<p>記述の確認・点 検（ノート）</p> <p>記述の点検 （ノート、プリ ント）</p>	<p>・「未来に備える遺伝子」を 読んで、単元内で学習した諸 子百家の文章に見える考え方 との共通点を考える。 ・諸子百家の文章から現代に 通じる考え方を探し、文章と してまとめる。</p>	諸子百家の文章に見える 考え方から、現代社会に 通用する部分を考察して 文章にまとめる。
場 ご と の 指 導 時 間 数 の	話すこと・聞くこと		0				
	書くこと		0				
	読むこと		105				
指導時間数の合計			105				